

# 映画「四十九日のレシピ」上映会

突然、母が死んだ。  
大切なことを伝えそびれた夫と、  
知りたいことを聞きそびれた娘に遺されたのは、  
母の人生が詰まった、一冊のレシピだった――。

母が遺したのは、  
人生の処方箋でした。

2022年

11/23(水) 祝

①午前10時30分～

②午後 2時00分～

鳥取市民会館

大ホール

# 四十九日のレシピ

亡くなった母の「幸せに生きるためのレシピ」を通じて、残された家族が心の傷を抱えながらも自身の人生について考え、再生に向かっていく姿を温かく描く感動作。

熱田家の母・乙美が突然死んだ。娘の百合子は父・良平が心配だからと実家に戻ってくるが、本当は自らの夫との間に問題を抱え、憔悴しきっての帰郷だった。そんな折、百合子と良平の元に派手な服装の不思議な女子イモと、日系ブラジル人の青年ハルが現れる。生前の乙美に頼まれ、残された家族の面倒を見にきたのだと言うイモは、乙美がとある「レシピ」を書き残していること、そして四十九日には法要ではなく大宴会をするのが乙美の希望だったということを2人に伝える。こうして、四十九日の大宴会を迎えるまでの、おかしな4人での共同生活が始まる。(2013年 | 日本 | 129分)



永作博美 石橋蓮司

岡田将生 二階堂ふみ / 原田泰造 淡路恵子

監督:タナダユキ 原作:伊吹有喜「四十九日のレシピ」(ポプラ社刊)

【入場料】一般前売1,200円(当日1,500円)、小中高生前売700円(当日1,000円)【前売券取扱所】とりぎん文化会館、鳥取市民会館、鳥取市文化センター、鳥取県立博物館ミュージアムショップ【後援】鳥取市、鳥取市教育委員会、新日本海新聞社【連絡先】電話080-8907-9293(鳥取コミュニティシネマ)、又は電話0857-24-9411(鳥取市民会館)

取り置き予約(前売券代金、当日精算)は、電話 080-8907-9293 かメール masuo@jt4.so-net.net.jp で「氏名、午前・午後」をお知らせください。

本事業は、「鳥取市イベント・会議等の開催に関する基本的な考え方」、「劇場、音楽堂等における新型コロナウイルス感染症拡大予防ガイドライン改訂版」及び「鳥取県版ガイドライン」に基づき感染症予防対策を徹底し開催します。



マスクの着用・換  
消毒にご協力下さい

主催 鳥取コミュニティシネマ・一般財団法人鳥取市教育福祉振興会



49.gaga.ne.jp



GAGA★